

平成24年春 吉川新駅開業

(仮称)吉川新駅設置の工事に関する
施行協定を締結しました

6月8日、JR武蔵野線吉川駅と新三郷駅の間に設置する「(仮称)吉川新駅」の設置工事に関する施行協定をJR東日本と締結しました。

これにより、平成24年春の開業を目指し、秋ごろから工事に着手します。新駅の設置により、飽和状態になりつつある吉川駅周辺の交通渋滞の緩和や、強風、豪雨などによる武蔵野線の輸送障害が解消されるとともに、新たな市街地の形成や都市交通体系の整備、経済・産業活動の場の構築など、市の将来を見据えながら、市民の利便性の向上を図ることができそうです。

新駅の設置場所

吉川駅から新三郷駅方面へ約1・7キロのところ、中曽根跨線橋の少し新三郷駅寄りです。

駅舎などの規模・設備

●鉄道施設

○橋上駅舎、上下線各1面ホーム(8両編成対応)

○折り返し線施設

○エレベーター、エスカレーター、階段

●都市施設

○自由通路(南北の連絡通路)

○エレベーター、エスカレーター、階段

市の負担は約13億円

●概算総額

○約71億6千8百万円

●費用負担内訳

○JR東日本…約28億8百万円

○市…約43億6千万円(うち、7割を鉄道運輸機構が負担するため、市の負担は残り3割となります)

※なお、概算総額には出改札機器システム改修費などの費用は含まれていません。

スケジュール(予定)

●平成21年秋 工事着手

●平成24年春 新駅開業

新駅駅舎のイメージ図



2
2
4
5

岡都市計画課 ☎ 982・9903、
FAX 983・

※上図はイメージ図のため、後で変更となる場合があります。